

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	30,671.0	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	406	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.12	時間

(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	9,181,282	円	利用者に支払った賃金総額	8,144,993	円
			収支	1,036,289	円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	21,685,109	円	利用者に支払った賃金総額	20,143,153	円
			収支	1,541,956	円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	39,453,057	円	利用者に支払った賃金総額	35,790,409	円
			収支	3,662,648	円

(Ⅲ) 多様な働き方		
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている ☐	②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒	⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒	⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☐	⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐	

(Ⅳ) 支援力向上		
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ
①研修計画を策定している ☒	②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐	③先進的事業者の視察・実習の実施している ☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒	※研修、学会等名	※先進的事業者名
※研修名 意思決定支援	実施日 月 日	実施日/参加者数 月 日 人
研修講師 大阪公立大学准教授 三田優子	※学会誌等名	※他の事業所名 デザインラボ
実施日・受講者数 3月14日 1人	掲載日 月 日	実施日/参加者数 2月5日 2人
発表テーマ		
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアサポーターの配置
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒	⑤職員の人事評価制度を整備している ☒	⑥ピアサポーターを配置している ☒
※商談会等名	⑤当該人事評価制度を周知している ☒	⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している ☒
主催者名 テレビ大阪 ATC	人事評価制度の制定日 6年9月12日	※配置期間 4月1日～3月31日
日時 3月22日 23日	人事評価制度の対象職員数 2名	就業時間 9:00から18:00
内容 OSAKAアート&てづくりバザール	うち昇給・昇格を行った者 名	職務内容 生活支援員
	当該人事評価制度の周知方法	
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐	⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐	
※評価を受けた日 月 日	※認証を受けた日 月 日	
第三者評価機関	規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画	
⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐	
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。